



内閣府認証 NPO 法人 アジア・アパレルものづくりネットワーク (略称: AAP)

## 元 AAP 相談役 (株)サンテイ会長 故常川公男氏

### 黄綬褒章 遺族追賞銀杯拝受記念 お祝いの会

5月29日、常川公男氏の銀杯（黄綬）拝受を記念したお祝い会が岐阜県関市「海鮮じゅらく」で開催されました。

故常川公男氏は、名岐を中心とした数十社の縫製工場の中国進出の橋渡しをされたことにより、縫製企業のグローバル化に大きく貢献されてきました。公職に就かず、叙勲、受賞にも関心なく、「無冠」に徹して、広く同業者に温かい手を差し伸べて来られました。中国で蓄えた力を基にアジアへの進出を果たした縫製企業も少なくありません。

こうした零細な縫製企業を多数海外進出に導き、アパレル生産の Made By JAPAN の礎を築かれた貢献は極めて大きく、関市、岐阜県の推薦により黄綬褒章授与の手続きが進んでいました。しかし惜しまれる中、昨年11月19日、受賞の前に亡くなられ、その後今年1月31日に遺族追賞されました。

常川さんの功績を称えるため、櫻井縫製(株)櫻井峯夫社長を代表とする世話人が会を開催しました。

会には県内外の縫製業界関係者、尾関健治関市長、尾藤義昭県議会議長ら約80人が出席しました。櫻井社長は「常川さんは役職や名誉には関心の無い人であったが、今回の受賞も故人の望みではないが、受けた恩を形にしたい」と挨拶されました。

また、会の最後では、(株)サンテイ常川雅通社長が「生前父親は、何も遺さないが、事業だけは遺していく、と言っていた。故人の遺した事業を守り、発展させていきたい」と力強く決意を語っていました。

